雑誌記事・論文の探し方

- 読みたい記事・論文が、どの雑誌の何巻何号に掲載されているのかを知りたい。
 - ある主題やキーワードに関する雑誌記事・論文の情報を網羅的に集めたい。
 - ある雑誌に、今までどのような記事・論文が掲載されているのかを知りたい。
- このような「雑誌記事」「論文」の探し方についてご紹介します。

1. インターネットで読みたい記事・論文を探す

(1) CiNii(サイニイ) Research(国立情報学研究所)(<https://cir.nii.ac.jp/>)

- ・文献だけでなく、外部連携機関、機関リポジトリ等の研究データ、KAKENの研究プロジェクト情報などを幅広く探すことができます。
- ・一部の論文については、連携サービス先から本文(PDF形式)を無料で閲覧できるものもあります。
- ・検索結果からNDLサーチやCiNii Booksへ移動し、国立国会図書館や大学図書館等での所蔵を調べることができます。

(2) 国立国会図書館サーチ (NDLサーチ) (<https://ndlsearch.ndl.go.jp/>)

- ・国立国会図書館の所蔵雑誌のうち、採録誌一覧に掲載されている雑誌の記事・論文を検索できます。
- ・採録誌には、学術雑誌を主に、一般総合誌や、利用頻度の高い一部の一般週刊誌も含まれています。

検索画面の「絞り込み条件」で
「資料種別」→「雑誌記事等」を選択

(3) 国立国会図書館デジタルコレクション(<https://dl.ndl.go.jp/>)

- ・国立国会図書館がデジタル化した資料を検索・閲覧することができます。
 - ・「図書館・個人送信限定」と表示のある資料は、愛知県図書館の2階の指定端末で閲覧することができます。
 - ・国立国会図書館に利用者登録(本登録)をすると、ご自身の端末やスマホからも閲覧できます。
- 「[個人向けデジタル化資料送信サービス](https://www.ndl.go.jp/jp/use/digital_transmission/individuals_index.html)」

(https://www.ndl.go.jp/jp/use/digital_transmission/individuals_index.html)

(4) Google Scholar(<https://scholar.google.co.jp/>)

- ・Google が提供する検索サービスです。学術雑誌や論文など学術文献が検索できます。

★検索のコツ★

- ・各データベースによって雑誌の収録範囲が異なります。複数のデータベースで調べてみましょう。

3. 読みたい記事・論文の掲載誌が愛知県図書館にあるかを調べる

愛知県図書館 蔵書検索

(<https://websv.aichi-pref-library.jp/winj/opac/search-detail.do?lang=ja>)

- ・ <結果の表示方法>欄で、対象資料「新聞雑誌」にを付け「タイトル」に雑誌名を入力して検索します。
 - ・ タイトルの漢字がわからなくても、ヨミや ISSN(国際標準逐次刊行物番号)で検索することができます。
- ※昨年以前に発行された雑誌は、開架ではなく書庫にありますので、カウンターで請求してください。

検索画面の「資料指定」で「ISSN」を選択

4. 読みたい記事・論文の掲載誌が愛知県図書館にない場合

<ほかの図書館を利用する>

- [愛知県内図書館雑誌・新聞総合目録](https://websv.aichi-pref-library.jp/magazine/opac/search-detail.do?lang=ja) (<https://websv.aichi-pref-library.jp/magazine/opac/search-detail.do?lang=ja>)

- ・ 愛知県内の公共図書館等が現在継続して受入している新聞・雑誌を、タイトルや出版者から検索できます。
- ・ 各館の所蔵状況がわかります。
- ・ 愛知県内で発行された雑誌や紀要等を探すときにも役立ちます。

- [CiNii Books\(国立情報学研究所\)](https://ci.nii.ac.jp/books/) (<https://ci.nii.ac.jp/books/>)

- ・ 国内の大学図書館等が所蔵する図書・雑誌(新聞を含む)などを検索できるデータベースです。
- ・ 検索結果から、各大学図書館等の所蔵状況等を確認できます。
- ・ 学術雑誌等を探すときにおすすめです。

※大学等の学術研究機関の図書館を利用する場合は、身分証や紹介状などが必要な場合があります。

※他館の利用を希望される方は、2階新聞・雑誌カウンターにご相談ください。

<コピーを取り寄せる>

- ・ 国立国会図書館をはじめ、他の所蔵館から記事・論文のコピーを有料で取り寄せることができます。申込みには愛知県図書館の利用カードが必要です。

※文献複写の申込みを希望される方は、2階新聞・雑誌カウンターにご相談ください。

※大学等の学術研究機関に所属されている方は、所属機関の図書館にお申込みください。

- ・ 国立国会図書館に利用者登録をすると、NDLサーチにログインでき、個人で自宅等から複写の申込みやコピーの受取りを行えるのでたいへん便利です。

- 「[遠隔複写サービス](https://www.ndl.go.jp/jp/copy/remote/index.html)」(<https://www.ndl.go.jp/jp/copy/remote/index.html>)

問合せ先：愛知県図書館

〒460-0001 名古屋市中区三の丸 1-9-3

<https://www.aichi-pref-library.jp/>

TEL:052-212-2323 (代表)

052-212-3200 (調査相談専用)

FAX:052-212-3674